

みなさんこんにちは(\*^~\*)

いつの間にか、日の入りが早くなってきましたね。先週は、岩手山の山頂付近で雪が降り、気象台は「岩手山の初冠雪を観測した」と発表しました。子どもの頃は、あんなに初雪が待ち遠しかったのに…。いつの間にか、「雪かあ〜」とため息が出てしまう自分がいます。

日の入りが早くなると、学校では下校時刻が早まります。「暗くなったから早く帰りなさい！」と、先生方が子どもたちの帰宅を促す姿が見られます。また、教室で「さようなら」をする前に、不審者に気をつけるようにという注意もされています。犯罪は、子どもが一人になる時間が最も多く狙われると言われていています。暗くなることで危険度が高まるからです。地域によっては、大人が通学路に立ち、子どもたちの安全を見守っている姿も見られます。このように、子どもたちの安全を願うのは、親だけに限らず、教育関係者や地域の大人たちの共通する思いでしょう。

私は子どもの頃、近所中どの家も鍵をかけていないような地域で育ちました。家の鍵など見たことがありません。そのため、都会に出て一人暮らしを始めても、鍵かけの意識は薄く「ちょっと留守にするくらいなら、鍵なんてかけなくていいじゃん」と友達の前で発言したことがあります。すると、恐ろしい勢いでみんなから非難されてしまいました。きっと友達は、幼い頃から親がしっかり鍵かけをしているのを見て育ったのでしょう。鍵かけ一つを取ってみてもわかるとおり、私とは防犯に対する意識がかなり違うようでした。

安全生活アドバイザー・オールアバウト防犯ガイドである佐伯幸子（さえき ゆきこ）氏は、『まさかこの町でこんなことが起きるなんて…』と、事件が起こってから報道されるのを見るように、『絶対に安全な場所などはない』と心得ておくべきである。行く手に落とし穴があると知っていれば避けることができるが、知らずにいけば穴に落ちてしまうかもしれない。子どもや女性にとって危険はそこかしこにある。親は、『こういう落とし穴があるよ』と子どもに伝えて、『どうやって避けるか』を考えさせたり、『こうしなさい』と教えたりしていれば、子どもは被害に遭わずに済むか、遭っても最小限にとどめることができるはずだ。落とし穴（＝危険）は数知れずあり、未就学児、小学校低・中・高学年、中学生といったように年代別に危険の種類も違って来る」と言っています。（「週間教育資料」平成 28 年 10 月 3 日号より）

一人暮らしをしていた当時、防犯意識の薄かった私は、実は何度か怖い目に遭っています。例えば、お客さんが誰なのか確認せずにドアを大きく開けてしまい、「しまった！」とドアを閉めようとしたら、閉めさせてもらえなくなって焦ったことがありました。隣の住民が

たまたま帰宅し声をかけてくれたので事なきを得ましたが、そのような怖い目に遭って初めて防犯意識をしっかり持つ必要があると身に沁みました。それにしても、あの頃の自分の発言が、どれほど恐ろしいものか…。今ならよくわかります。友達に「それは危ない！あり得ない！」と口々に非難されたことに感謝しています。もしそれがなければ、防犯意識が薄いまま過ごし、更に怖い目に遭っていたのかと思うと、本当にぞっとします。

「親の防犯意識が子どもに直結する」と言われています。お子さんが被害に遭わないように、お子さんが小さいうちから具体的に話し合っておきたいものです。親からの防犯のしつけや教育は、大人になってからも、そしておそらく一生にわたり、その子に影響するものです。危険への警戒心のありようが、何らかの犯罪被害に遭うリスクに関わってくると言えるのです。

大人「不審者に気をつけなさい！」

子ども「不審者って何？」

大人「帽子をかぶってサングラスをしてマスクして…」

……ではないですね。

不審者とは、“見た目ではなく…不必要に子どもに近づく行動をとる人”であるなど危険の本質について、どうぞお子さんと一緒に考えてみてください。また日の入りが早くなってきました。早く暗くなることで、不審者はもちろんのこと、できれば交通安全についても話題にしたいところですね。その際も、なぜ危ないのかについて、お子さんと具体的に話し合ってみるといいですね。

お子さんが被害に遭わないために親として伝えておきたいことは、しっかり伝えておきましょう。情報は多いほど、お子さんの応用力につながるはずです。【A】

〇メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^\_^))

mailto:[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

〇メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」  
> すこやかメルマガ

〇「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

**【転送からの登録手順】**

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」  
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」（次回から直接、メルマガを受信することができます）

**【紹介からの登録手順】**

アドレス [kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp) をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝えていただく。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^\_^)/

\*\*\*\*\*

**【発行】**

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

[URL:http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/](http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/) 「まなびネットいわて」で検索